



# うばどうっ子だより

令和元年度 学校だより  
R1. 7. 19日第 8号  
文責 校長 小林 雅

**教育目標：花と緑を愛し心豊かでたくましい子どもの育成**

## ○第1学期終業式

本日、第1学期終業式を行いました。校長から第1学期68日間の振り返りと37日間の夏休みに向けた話をしました。また、交通事故防止や水の事故防止についての話もしました。

児童発表では、学年を代表して1年生戸田美乃さん、3年生手代木里美さん、5年生鈴木大雅さんから「1学期の反省と夏休みに頑張りたいこと」の発表がありました。3人とも全校児童の前で堂々と立派な態度で発表をすることができました。45名の児童全員が安全で楽しい夏休みを過ごしてほしいと思います。



1年生 戸田美乃さん



体づくり委員会の発表



3年生 手代木里美さん



5年生 鈴木大雅さん

## ○祝 喜多方市小学生水道利用ポスターコンクール優秀賞受賞

7月9日に喜多方市役所で、令和元年度喜多方市小学生水道利用ポスターコンクールの表彰式が行われ、本校6年生大原奏歌さんと5年生中川穂乃佳さんの2名が見事優秀賞を受賞し、表彰されました。他に5年生新明佑比さんが入選するなど大変素晴らしい結果でした。



5年生 中川穂乃佳さん



6年生 大原奏歌さん



5年生 新明佑比さん

## ○夏季休業中の児童事故防止

夏季休業中に児童事故が無いように、学校では次の点につきまして、重点指導を行いました。各家庭でも事故防止についてご協力をお願いいたします。

### 1 交通事故防止

(飛び出し禁止・自転車の乗り方とその範囲)

### 2 水の事故防止

(プール等決められた場所以外では泳がない、つりは大人と行く)

### 3 花火の事故防止

(子どもだけで花火はしない)

### 4 熱中症防止

(暑い時の野外での活動注意、帽子着用、十分な水分補給)



夏休み中は、児童一人一人が**あんぜん名人**となり、事故やけがのない生活を過ごすことができるようにお願いいたします。

## ○5つのあ表彰

7月17日に本校で励行している「5つのあ」の表彰を行いました。1学期の生活の様子から**あいさつ名人、あんぜん名人、あしまつ名人、ありがとう名人、あさごはん名人**としてそれぞれ表彰しました。受賞者はこれからも各名人として活躍してほしいと思います。また、今回受賞できなかった児童の皆さんは、2～3学期に受賞できるように、夏休み中も「5つのあ」を意識した生活を送ってほしいと思います。本校はこれからも「5つのあ」を励行して参ります。保護者の皆様のご協力よろしくお願いいたします。



### ※裏面

①喜多方市少年の主張代表者原文

②「5つのあ」の受賞者名簿

**少年の主張喜多方市大会**  
**令和元年7月20日(土) 13:00～ 喜多方プラザ**  
**姥堂小学校 代表 大原 奏歌 さん(原文)**

「ありがとう」

みなさんは、ふだんからこの「ありがとう」の言葉を大切にして生活していますか。わたしが通っている姥堂小学校では、「ふだんから五つのあを意識して生活をしよう」という取り組みを行っています。

「五つのあ」とは、挨拶のあ・安全のあ・後始末のあ・ありがとうのあ・朝ごはんのあのことです。私は、この「五つのあ」の中でも、特に「ありがとう」を大切にして生活しています。

先日の登校中のことです。二年生の女の子が転んでしまいました。わたしは、班長なのでその子の手当てをしてあげました。その時、笑顔を私に向けて「ありがとう」と言ってくれました。わたしは班長としてやってあげたことですが、女の子の「ありがとう」の言葉に元気をもらい、私も笑顔になり一日をととても楽しく過ごすことができました。

わたしのクラスは、六年生三人と五年生九人が一緒に教室で生活しています。わたしは、友だちとけんかするようなことはありませんが、五年生の男子はとりとめのないようなことですぐにけんかになってしまいます。けんかの原因としてチクチク言葉を使って相手を傷つけたり、ボディタッチをしてふざけ合いからトラブルになったりすることから、「上品な高学年になろう」というめあてを立てて頑張っています。そのせいか、最近「ごめんね」「いいよ」「ありがとう」と言う言葉が聞かれるようになり、温かい空気が流れ、私たちみんなもほんわかとした気持ちになっています。

このような日々の生活の中で言う相手への「ありがとう」はとても小さなことですが、その小さなことからこそ言われる「ありがとう」は私にとって大切な宝物です。このように声に出して言う「ありがとう」だけでなく心の中でも「ありがとう」を言います。父や母、そして先生方の支えにありがとう。生きていることにありがとう。日々の生活に感謝の気持ちを持つということも「ありがとう」の一番大切なことだとわたしは思います。

「ありがとう」を言うことで一人一人が相手の気持ちを考え、みんなの心が幸せになります。今まで「ありがとう」がこんなに大切なことに気づかなかった人も、今から「ありがとう」を言ってみましょう。すると、今までの生活よりも、もっともっと楽しくそして幸せに生きていけるのではないのでしょうか。

これから、わたしは、この「ありがとう」という言葉をまほうの言葉・幸せにする言葉として、「ありがとう」を使い、いろいろな人の心を幸せにしていきたいです。

最後にわたしの話を最後まで聞いてくださった皆様に「ありがとう」。



6年生 大原奏歌さん

**素晴らしい内容です。当日の発表も期待しております、頑張ってください。**

姥 堂 小 学 校

# 5つのあ!

- 1 あいさつ
- 2 あんぜん
- 3 あとしまつ
- 4 ありがとう
- 5 あさごはん



## 5つのあ受賞者

学年	氏名	名人名
1年	高畑 一花さん	あんぜん
1年	斎藤 京太朗さん	ありがとう
2年	村岡 莉央奈さん	あいさつ
2年	中地 翔さん	ありがとう
2年	新國 愛実さん	あさごはん
3年	渡邊 蒼太さん	あいさつ
3年	中川 結夢さん	あとしまつ
3年	戸田 絢乃さん	あさごはん
3年	手代木 里美さん	あいさつ
4年	中地 黎さん	あさごはん
4年	須藤 千翔さん	あいさつ
4年	山口 乃愛さん	ありがとう
5年	鈴木 大雅さん	あさごはん
5年	手代木 勇佑さん	あんぜん
6年	大谷 千尋さん	ありがとう
6年	大原 奏歌さん	ありがとう
6年	須藤 瑠来さん	あとしまつ